



SANSHIN GROUP
Monthly Report on the ESG
Jun.2020

INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report（品質）
4. ESG Report（環境）
5. ESG Report（地域貢献とワーク・ライフ・バランス）
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンホウ

TOP MESSAGE

米国中西部ミネソタ州ミネアポリスで白人警察官に膝で首を押さえつけられ亡くなった黒人、フロイドさんの事件は、アメリカ人に衝撃を与え、全世界で黒人に対する警官の暴力と人種差別に反対する大規模な抗議活動へ発展した。北米にアフリカから黒人が初めて連行されたのが約401年前、その後、約250年に渡り奴隷制が続いた。奴隷解放後も黒人差別はなくなり、黒人の人権を認め、差別を撤廃する公民権法が制定されたのは1964年の事である。その後も差別は続き、毎年、多くの黒人が、警官や銃を持つ一般市民に殺害され続けているのが現実である。

「Black Lives Matter-黒人の命は重要だ。」

我々は、同じ人間、地球人であり、お互いに尊重して欲しいと常に思う。

三新電気香港有限公司
代表取締役総経理 兼 C.O.O.
新井 晶

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。また、マスクを着用する場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心がけましょう（Y.Y.）

SANSHIN Hong Kong

先日ネット通販で商品を購入しました。開封後不要になった外箱は、とても綺麗ですが、ほとんど廃棄されます。過剰包装は、コストアップになるだけでなく、天然資源の枯渇につながります。中の商品を保護することは、必要ですが、簡易包装を推進していくことも人類の考えるべき道であると思います。（P.L.）

CSI

セブで都市計画が行われていますが、政府は国全体の約1兆円の鉄道建設のプロジェクトを容認、セブでも間もなく工事が始められると噂されています。渋滞が解消されることを期待しています。（K.S.）

SANSHINWest

コロナ禍以降テレワークは一般的になったが、「tele（離れた）」と「work（働く）」を組み合わせた造語。デリバリー、テイクアウトはまだしもソーシャルディスタンスなど難しいカタカナ言葉も増えた。「出前」や「持ち帰り」の方が私には馴染み易いがこれも生活様式の変化か？コロナによって社会も大きく変わろうとしている。（Y.H.）

SHINKOWA

最近、レジ袋の有料化が目に見えて行われ、レジ袋は約1～5円ほどで販売されています。そのためか、買い物を行っている人々を、よく見るとマイバックを使用した買い物を行っています。しかし、レジ袋には「バイオマスレジ袋」というものがあり、バイオマス材料を利用したレジ袋が出てきました。バイオマスは従来の石油から製造より、CO2の排出量を削減できます。このレジ袋一つでも地球温暖化に貢献していると思う日々です。（H.K.）

SC2

7月1日からレジ袋が有料化されます。環境保護の観点からは、確かにエコバッグ持参が良いでしょう。しかし時はコロナ...ある調査によれば、「エコバッグを一度も洗ったことがない」という人が大多数だそうです。コロナ無しでもちょっと不潔ですね！？エコバッグを持ち歩く場合は都度の洗濯もしくは消毒を。それが令和のエコスタイル。できない場合は腹を括ってレジ袋を買いましょう。自分だけでなく誰かを守るためにも。（M.I.）

ESG Report (品質)

TOPICS

在宅勤務で集中力を維持する為には

在宅勤務が今後も継続されていく中で、集中力を長時間保つのは大変難しいです。集中力を持続させるための方法を考えてみましょう。

1. 個人スマホを視界から外す

仕事に取り掛かる前にちょっとだけ確認しよう。そう思って触ったらいつの間にか5分、10分。
まずはスマホを視界から外すことから始めましょう。

2. あと5分だけ、頑張ってみる

「あと5分だけ集中する」という習慣を身につけることによって、脳が鍛えられます。集中力が無い方は試してみるといいでしょう。
慣れてきたら少しずつ時間を延ばしてみましょう。

3. 集中する計画を立てる

集中タイムはオープンエンドではなく、開始と終了の時間を決めておくようにします。集中タイムの後に別の予定を入れるなど、
適当な時間に仕事を切り上げるようにスケジュールを組んでみるのも良いでしょう。

4. 気が散ったことを記録する

自分が集中できる最長時間や休憩を取るのに適した時間を把握するために、方法として気が散った原因をメモに書き出してみましょう。

5. 音を使って集中する

周りの雑音を遮断して自分だけの世界に入るのも有効な手段です。集中力を高める音や音楽を聞いてみましょう。

6. ポモドーロテクニックを実践する

50分間仕事に集中して、10分間休憩する。これだけでも集中力を高めるのに役に立ちます。

在宅勤務での集中力を高める方法は様々です。状況や時間にあわせて方法を変えてみましょう。

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

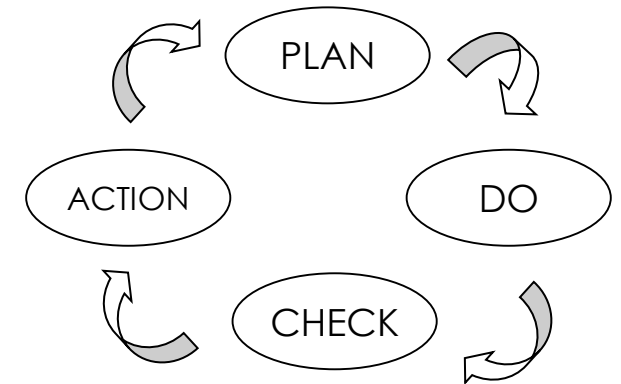
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



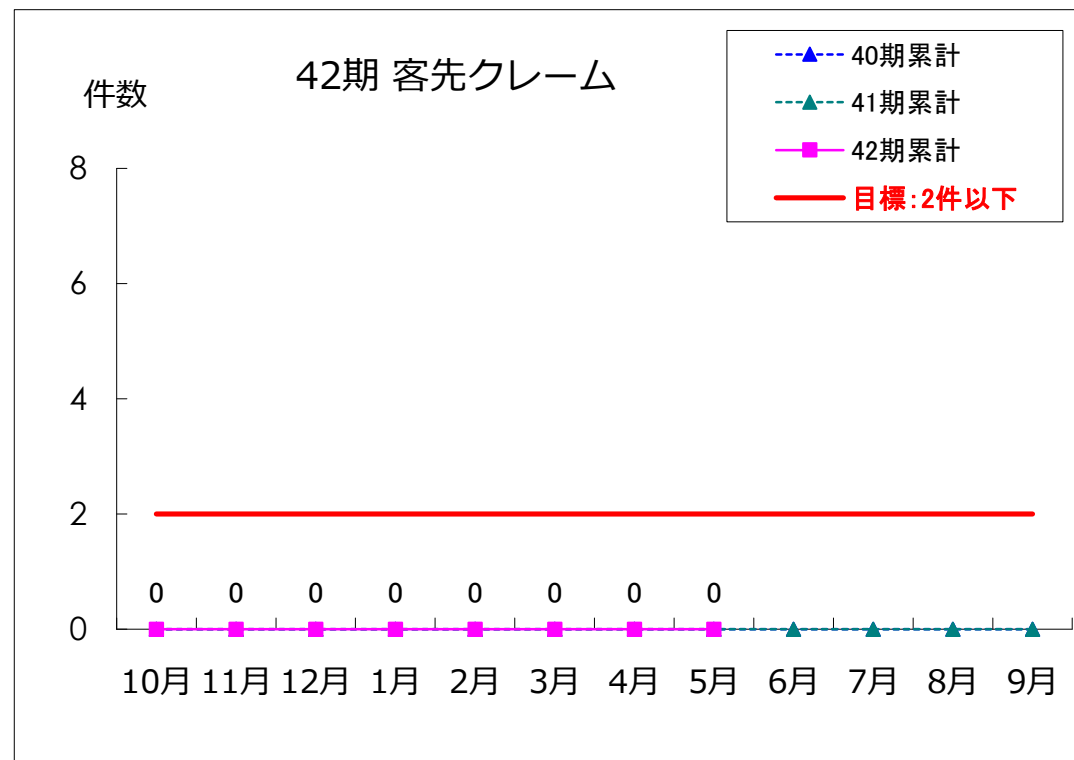
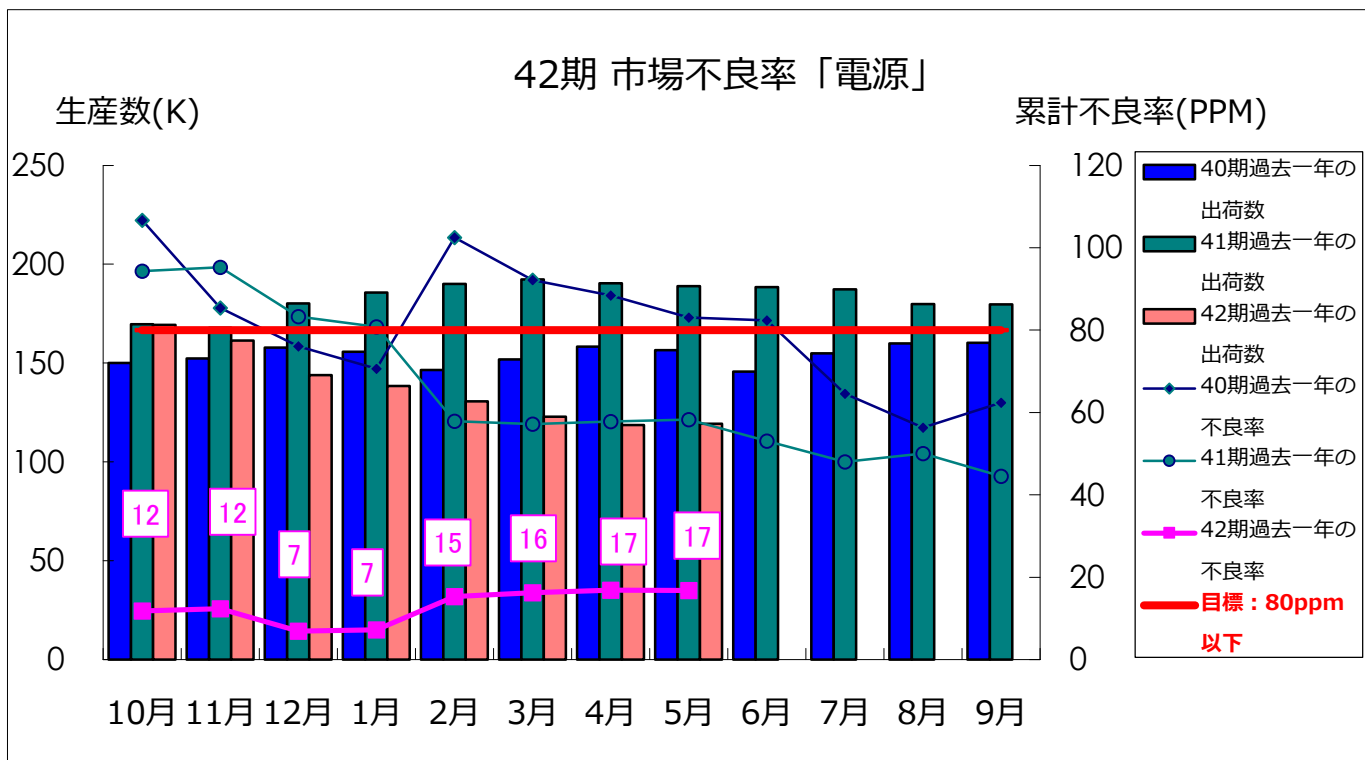
- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

品質状況

納入不良率 目標 80ppm

42期の累計不良率は、17ppm です。
 市場不良累計(過去1年分) : 2件 客先クレーム : 0件



ESG Report (環境)

今月のTOPICS

□ 世界のSDGs達成度ランキング

国連持続可能な開発ソリューション・ネットワーク(SDSN)などは28日、世界のSDGs達成度ランキングを発表しました。日本は162カ国中15位。昨年と順位は変わらず、依然としてジェンダー平等や責任ある消費・生産、気候変動対策、パートナーシップに大きな課題があると指摘されています。1-5位はデンマーク、スウェーデン、フィンランド、フランス、オーストリアの順。報告書は各国に対し、SDGs達成のために政策の変革が必要な時だと強く呼びかけています。ランキングは、SDGsが発効した2016年から毎年、SDSNと独ベルテルスマン財団が報告書として発表しています。今回の報告書『サステナブル・ディベロップメント・レポート2019—SDGs達成のための変革』は、今年9月の国連総会中に各国首脳が参加し、過去4年間の総括を行うSDGサミットの開催を意識し、国単位での取り組み強化を呼びかける内容となっています。

報告書は、17目標すべての達成に向けて順調に進んでいる国はないとし、ランキング上位の国でさえも目標12「つくる責任 つかう責任」、目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標14「海の豊かさを守ろう」、目標15「陸の豊かさを守ろう」に関しては達成に向けた取り組みが遅れていると指摘。とりわけ、目標14を達成していると評価された国は一つもありませんでした。

現在、G20および人口が1億人以上の43カ国の中で、SDGsの達成に向けて動くことを国として公式発表しているのは33カ国。SDGsに関連する取り組みを予算案に盛り込んでいる国はわずか18カ国しかありません。ベルテルスマン財団のアールト・デ・ゲウスCEOは「リップサービスで貧困や教育の機会格差は解決しない。行動でしか解決できない」と話し、各国に言葉と行動のギャップを埋める努力をするよう求めています。

また、高所得国に対し、自国の資源需要や租税回避などの行為によって、途上国などのSDGs達成を妨害するといった環境・社会経済的スプillover効果を生み出さないよう警鐘を鳴らしています。

今回、OECD加盟国のなかではオーストラリアが最下位の38位でした。化石燃料の輸出などによる環境負荷が課題と見なされ、目標12や目標13の達成度が低くなりました。

Sustainable Development Report Dashboards 2019
Transformations to Achieve the Sustainable Development Goals



今月のTOPICS

□ 日本の評価は

2017年には11位だった日本でしたが、2018年と同様に2019年も15位となりました。日本にとって最大の課題と指摘されている目標は、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」、目標12「つくる責任つかう責任」、目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」。

細かい評価項目を見ると、女性国会議員の数の少なさ、男女の賃金格差、無償労働を行う時間の男女格差、全エネルギー消費のうち再生可能エネルギーが占める割合、パルマ比率(上位10%の所得層が得ている所得と下位40%の所得の比率)、電気電子機器廃棄物の量、輸入食料・飼料に伴う窒素排出量、エネルギー関連のCO2排出量、車両以外の機器に使われるエネルギーから出る炭素比、水産資源の乱用、絶滅の恐れのある種のレッドリスト、金融秘密度指数などが「最大の課題」と評されています。

一方で、報告書では日本に関して、経団連がSDGsの達成を企業行動憲章に盛り込み、SDGsの達成を目指すよう大号令をかけたことで、日本企業がSDGsの掲げる課題領域において技術革新を進めていることを注目すべき事例だと評価しています。

□ 世界で広がる格差

報告書によると、世界的に格差が深刻化しており、先進国、途上国の両方において政策の抜本的な変革が必要だということです。

SDGsが記載されている国連の指針「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」は、その前文で、貧困について「我々は、極度の貧困を含む、あらゆる形の貧困を撲滅することが最大の地球規模の課題であり、持続可能な開発のために不可欠な要素だと認識している」と記載しています。

報告書は、サハラ以南のアフリカを含めいくつかの国では貧困の終焉に向けて急速に前進しているが、極度の貧困は変わらず最大の課題であると指摘します。現に、世界の半数の国では目標1「貧困をなくそう」の達成度を計測できずにいるのが現状です。

またSDGsの進捗と逆行し、世界の多くの場所で紛争が続いています。現代の奴隷や刑務所への収容を待つ拘留者の数は、特に低所得国において多いままとなっており、世界の50カ国以上で、汚職や報道の自由が悪化傾向にあり、それは中所得国や高所得国も含まれているのです。

SDSN所長で米国の経済学者ジェフリー・サックス氏とゲウスCEOは「段階的な進展や政策転換では不十分だ。各国には、SDGsおよびパリ協定が掲げる目標を実現するために、革新的な変化が求められている」と強調しています。

サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



活動報告

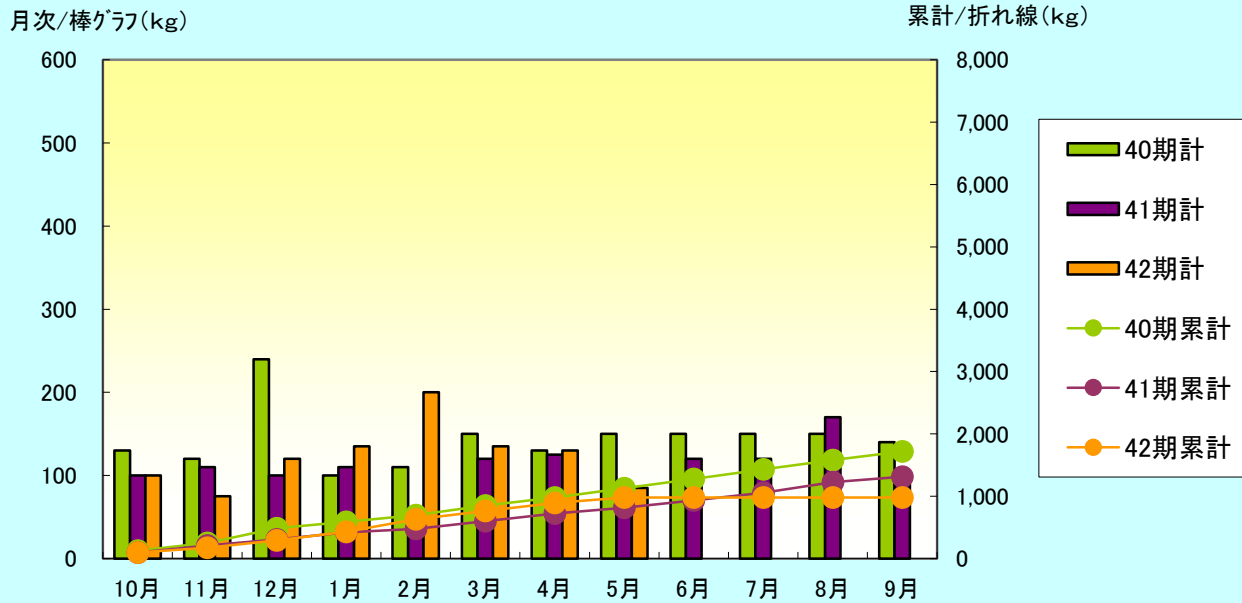
- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ回収

環境への取り組み

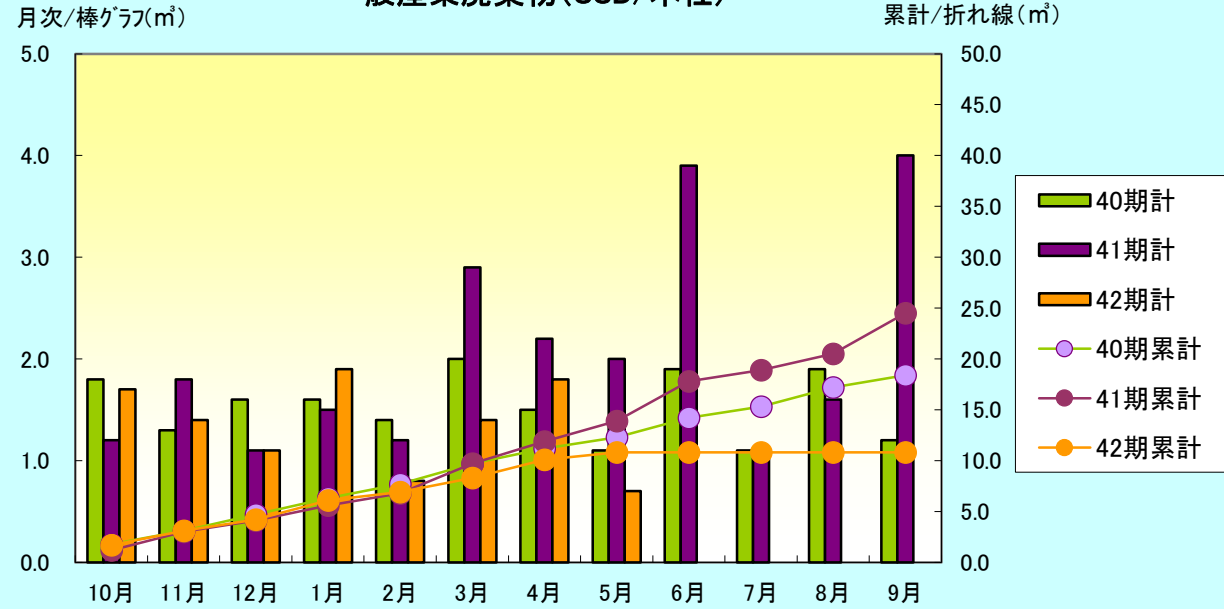
- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



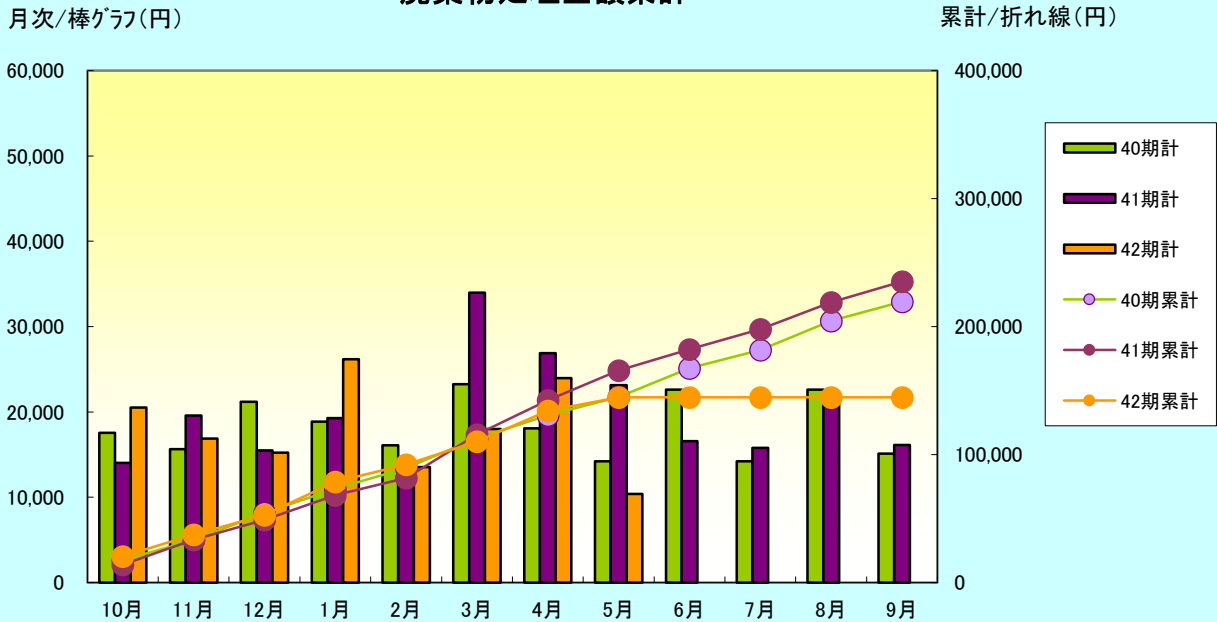
一般廃棄物(SSD/本社)



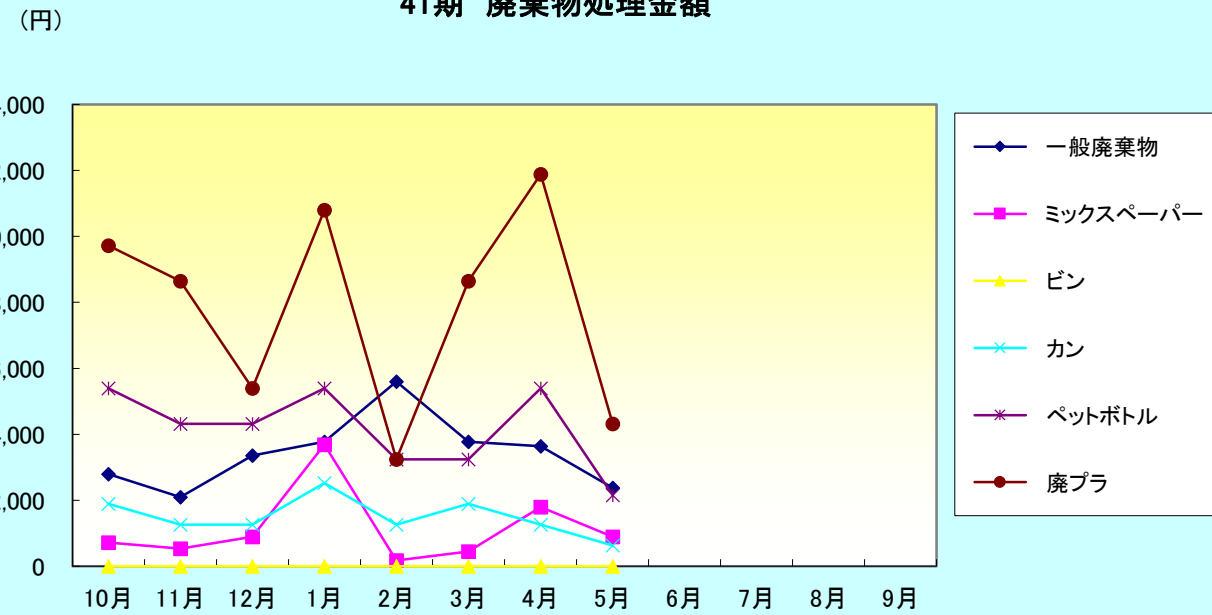
一般産業廃棄物(SSD/本社)



廃棄物処理金額累計



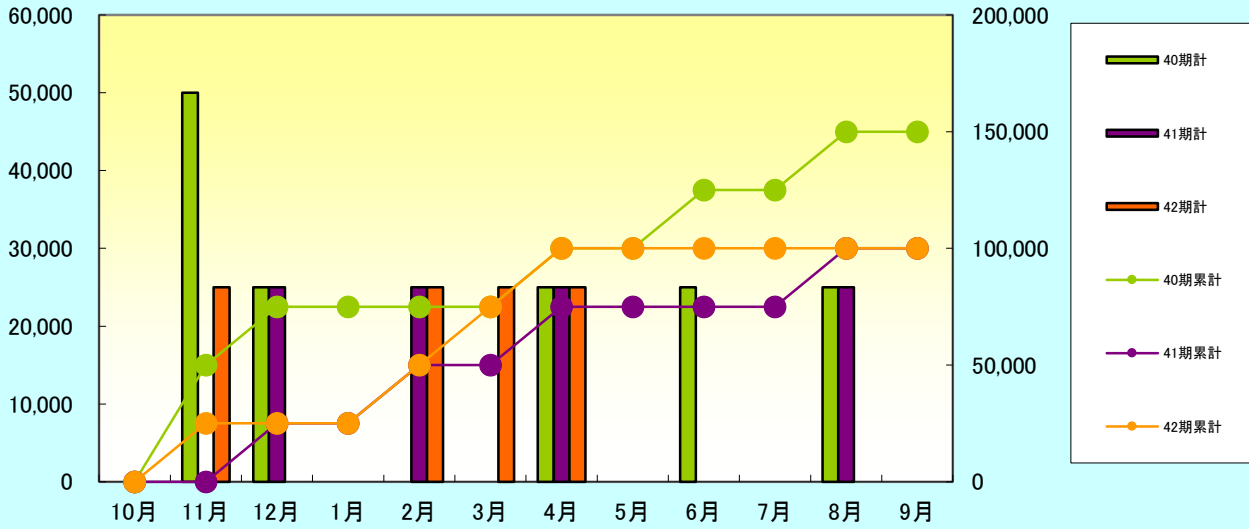
41期 廃棄物処理金額



コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

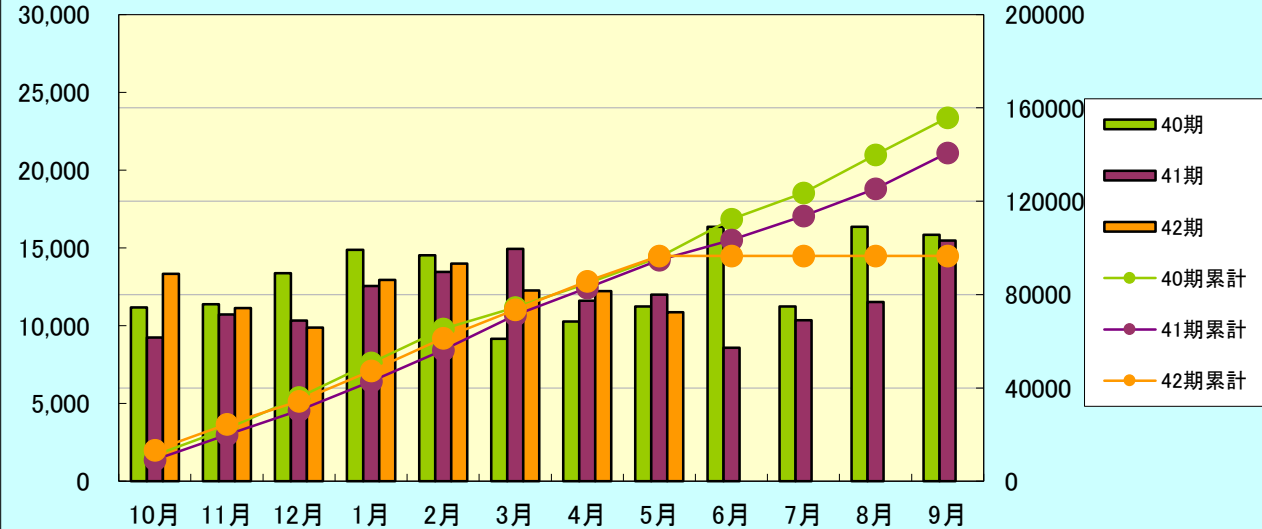
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

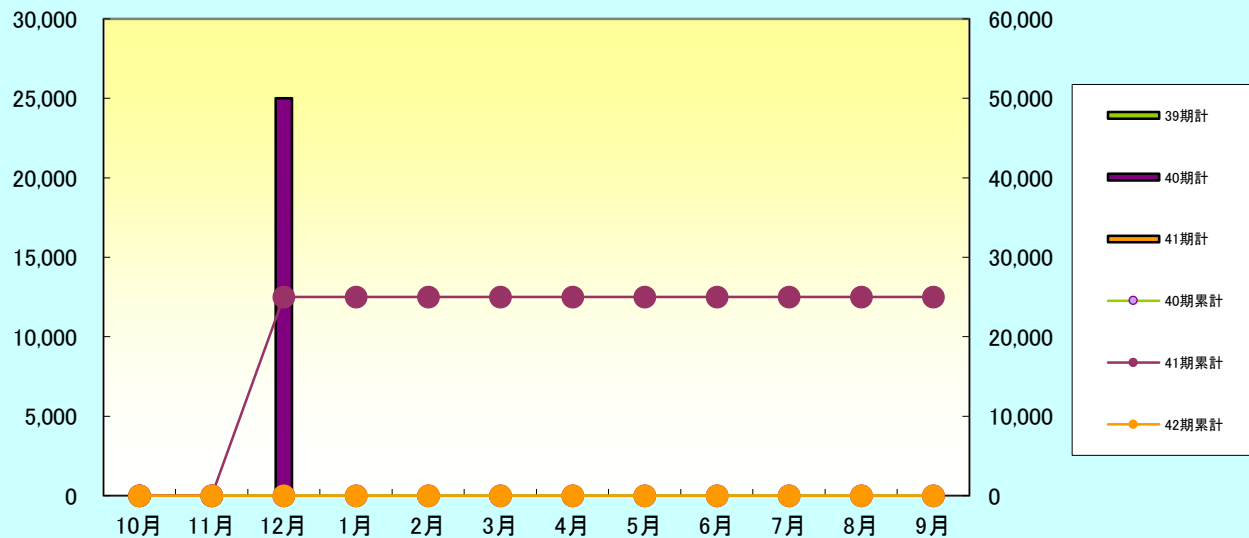
累計/棒折れ線(kwh)



コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

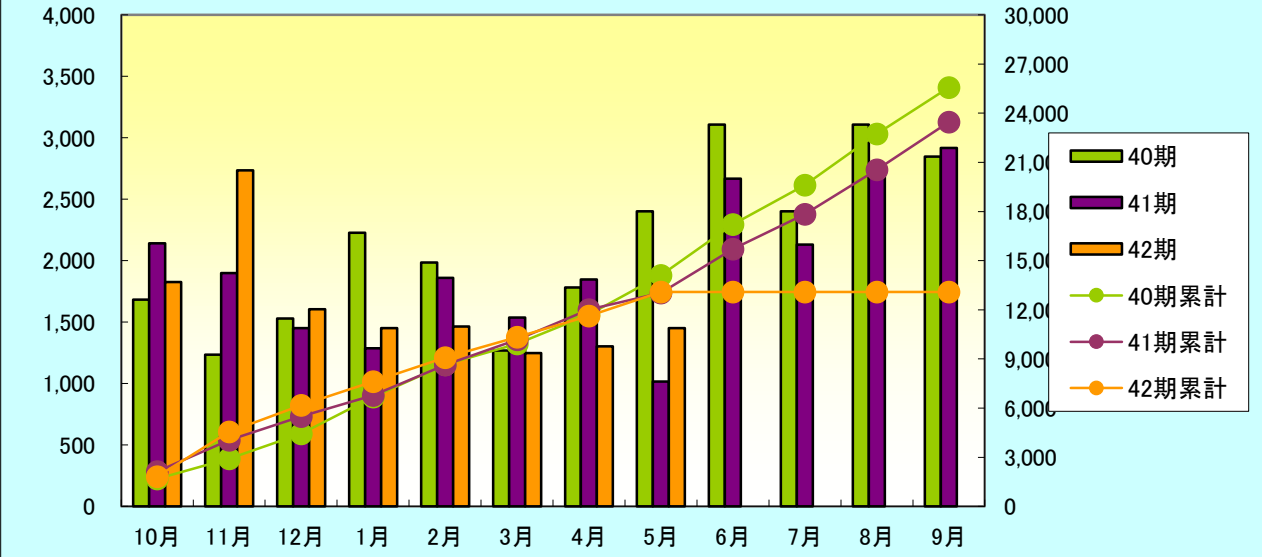
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

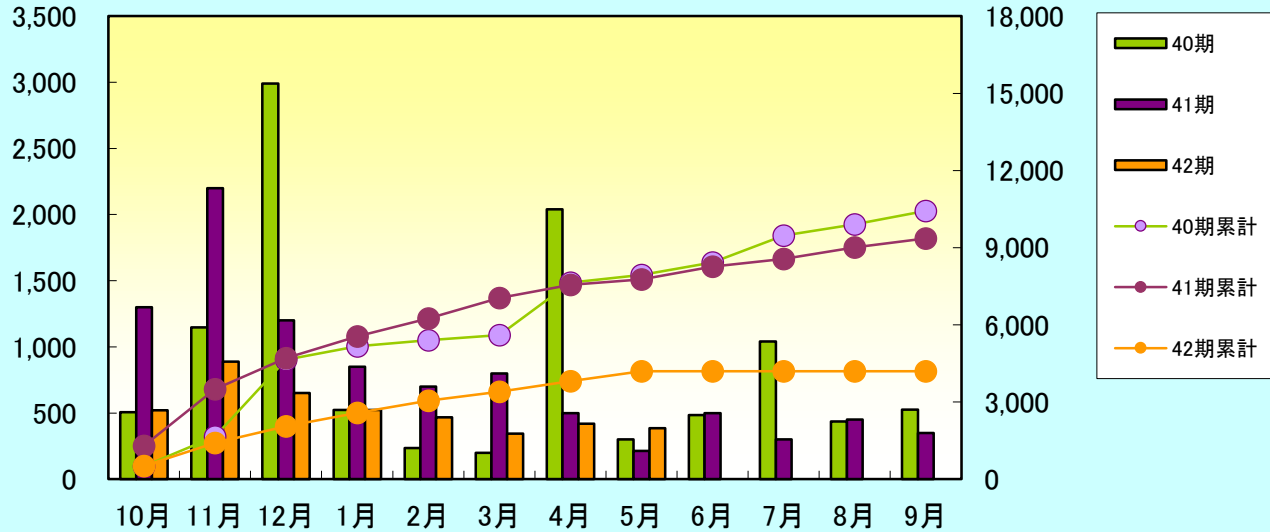
累計/折れ線(kwh)



ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

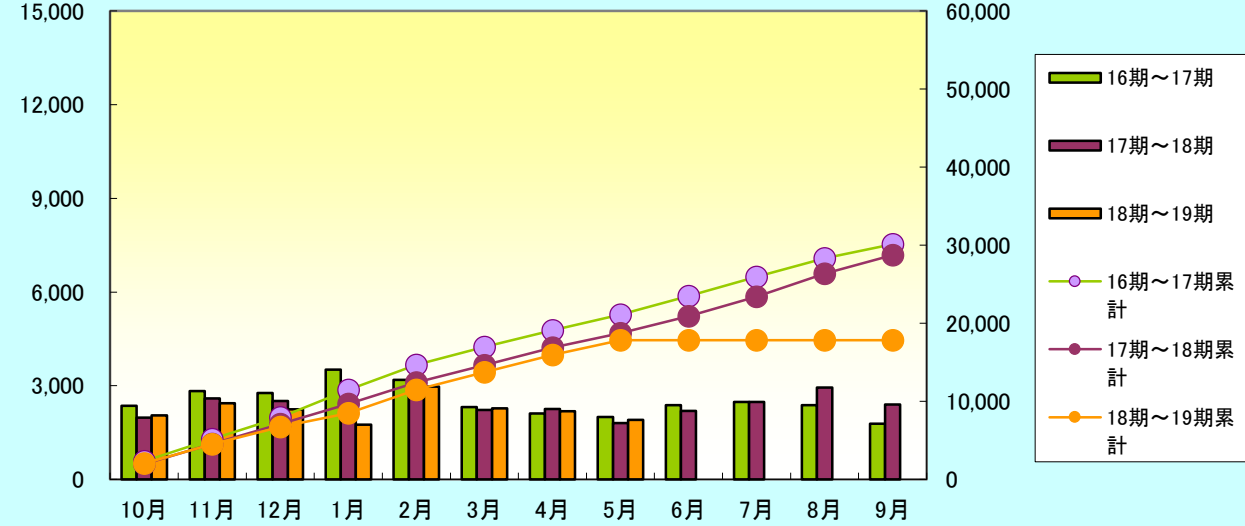
累計/折れ線(個)



電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

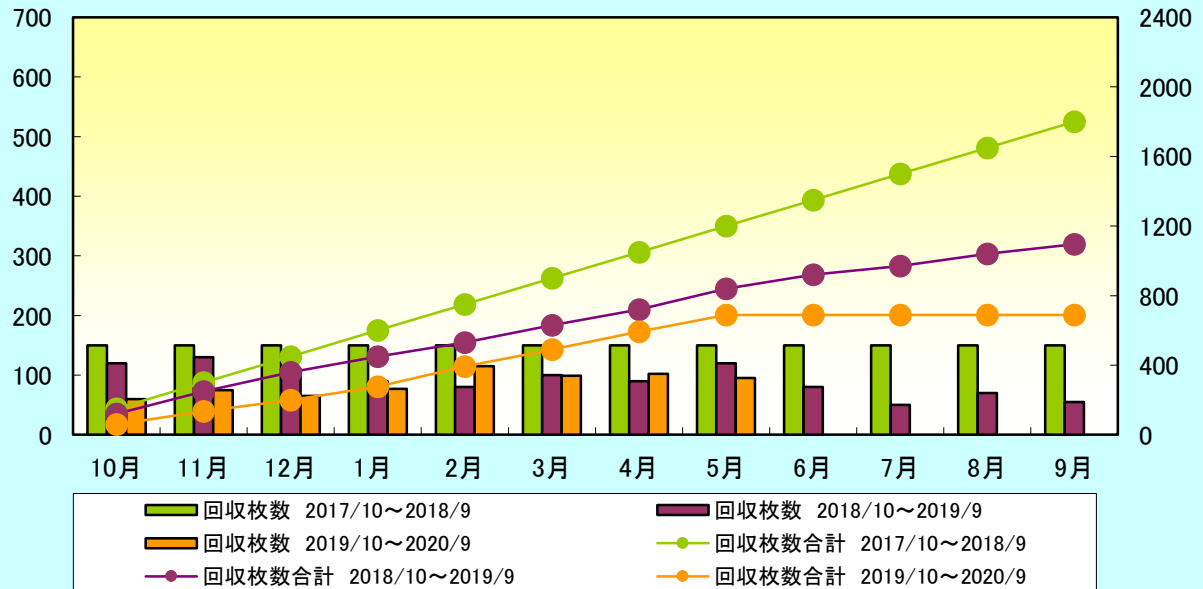
累計/折れ線(kwh)



使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

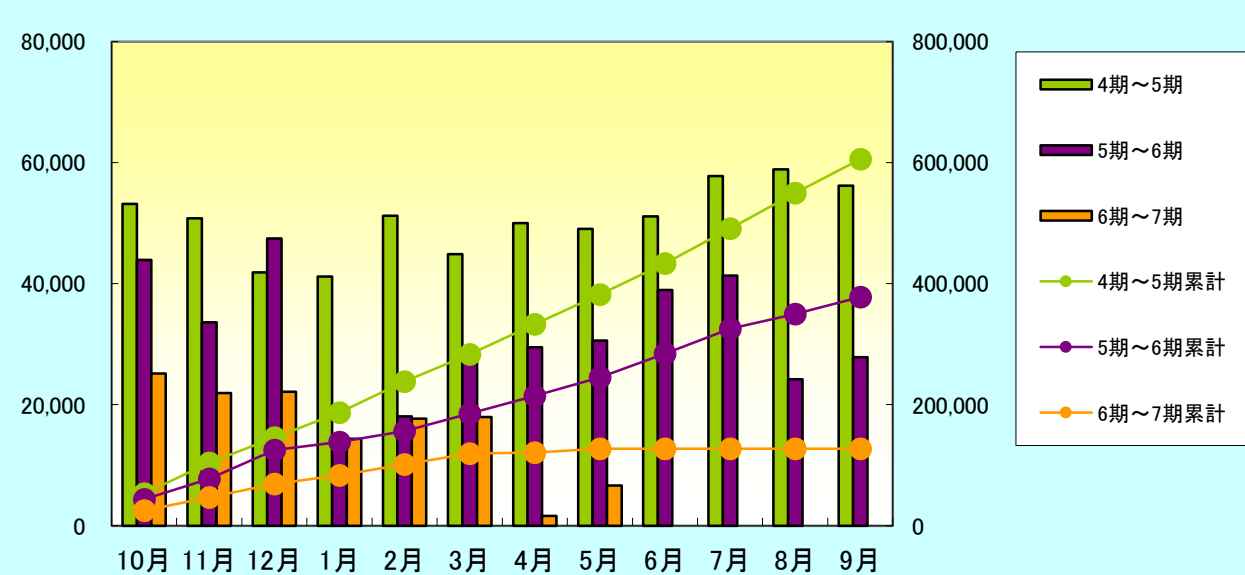
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

今月のTOPICS

『社会貢献活動 ～コーチング×学習塾 = ∞ (無限大) ～』

株式会社ミタスライフ（以下、「MTS」と記載）は、現在、北区の学習塾で「生徒のコーチング+学習支援事業」をしています。ただ暗記項目を詰め込むのではなく「どうしたらわかるのか」そして、もっと抽象度の高い「ものの観方・考え方」を同時に伝えています。

おりしもこの業務支援が始まった直後、新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため、全ての学習塾が休校措置を迫られました。しかし、ここは慌てることなく対応しました。何といたってもサンシングループには「ICTマネジメント研究会」があります！

4月7日に発令された「緊急事態宣言」により、8日からの休校が決定。それを見越して準備を行い、7日夜から“完全オンライン授業”を開講。一日、1コマの漏れも無く、生徒の学習の機会を守ったのです。この時、オンライン学習の環境が無い生徒が数名休会しましたが、「オンライン化」を理由に退会した生徒はなんと0名！6月1日の自粛解除までの約2ヶ月に渡ったオンライン授業は、現在も運用継続されています。



北区の学習塾の風景

今月のTOPICS

『社会貢献活動 ～コーチング×学習塾 = ∞ (無限大) ～』

生徒の学力や性格、学習理解度によっては、対面授業がどうしても必要な場合があります。他方、様々な事情やコロナ対策でオンライン授業を希望される方も絶えることはありません。こうした選択肢を広げることが、子どもの学習の機会を増やすことに繋がっています。

学習塾に比べて学校でのオンライン授業普及は遅れていますが、都立日比谷高校は先頭を切ってオンライン化が成されています。実は、MTS/石井がコーチングをした生徒が、この春日比谷高校に推薦入学で見事合格、入学を果たしております。

日比谷の生徒さんは「実験以外はオンライン授業でいける」と話しているようで、流石と思います。しかし、実際は学力関係なく、オンラインによる教育が可能なのです。それを出来なくしているのは、生徒本人や保護者、教師等が頑なに抱えている「どうせできない」という思い込み、心理的盲点です。

MTSは、これを外しながら、目先の暗記だけに拠らない「真の学びとは何か」を少しずつでも伝えて行けるよう、日々子供や講師陣と接しています。その意味で、私の担当教科は「人生」そのものなのかもしれません。

株式会社ミタスライフ 代表取締役 石井美帆

<http://happy-go-lucky.webcluster.jp/>

活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（5月参加人数：延べ6名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（ミタスライフ）
- 動物介在ボランティア活動実施（ミタスライフ）
※2020年6月時点では、コロナ禍により活動を休止しています。
- 学習塾において生徒のコーチング＋学習支援事業を実施（ミタスライフ）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ：七夕飾り

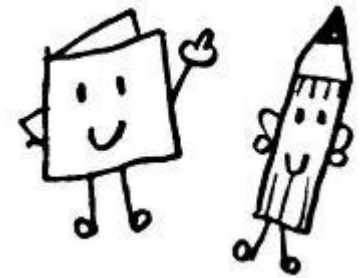


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績5名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情、社会情勢に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 毎月「健康筋力養成コース」開講（6～10名／回参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2019年5月更新）⇒3年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2019（中小規模法人部門）」の認定取得（2019年2月）⇒3年連続！
- 東京都より「令和元年度スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「令和元年度スポーツエールカンパニー」の認定3年連続取得（2017年～2019年）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・新製品紹介・ビジネス英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAP’を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能
- ▶ 一般社団法人ICTマネジメント研究会による「学生懸賞論文」の実施（毎年開催）



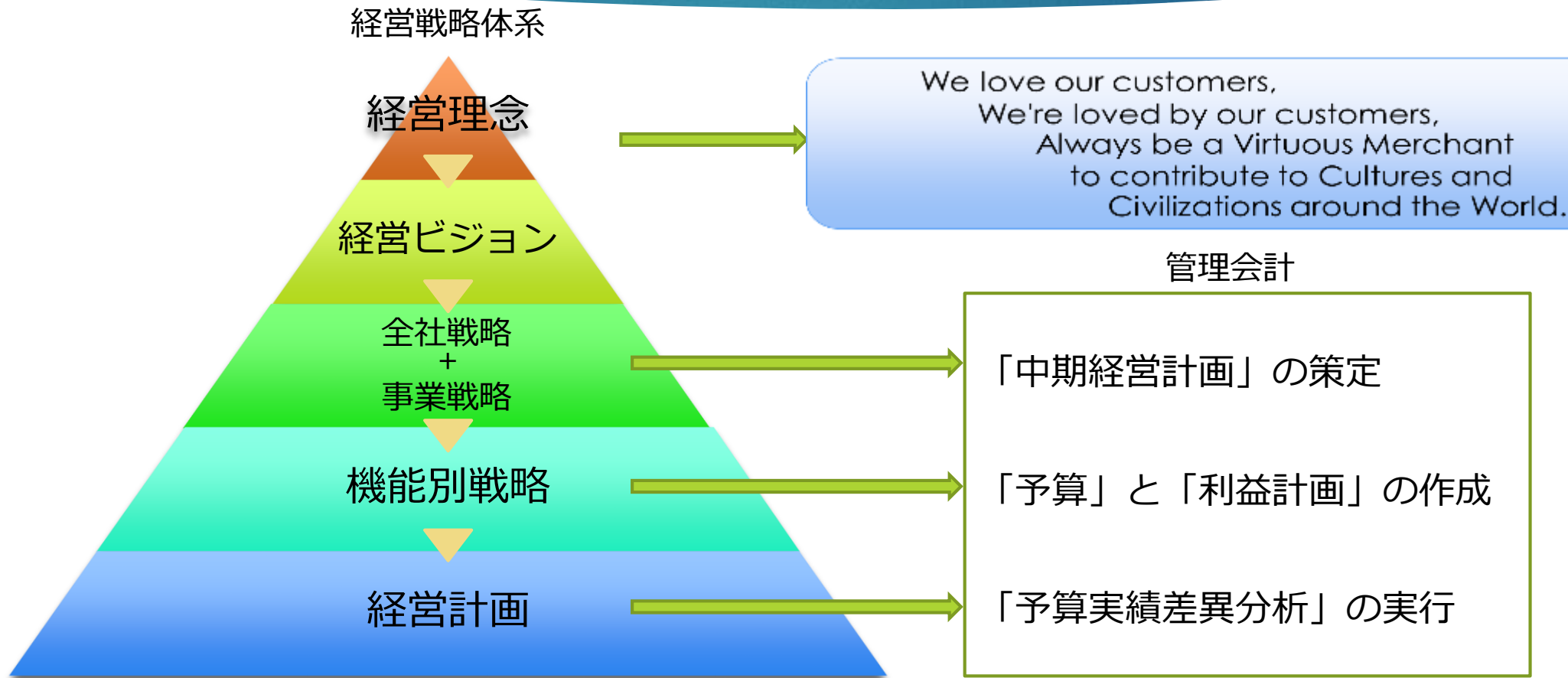
サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers,
We're loved by our customers,
Always be a Virtuous Merchant
to contribute to Cultures and
Civilizations around the World.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

経営戦略体系と管理会計のかかわり



サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

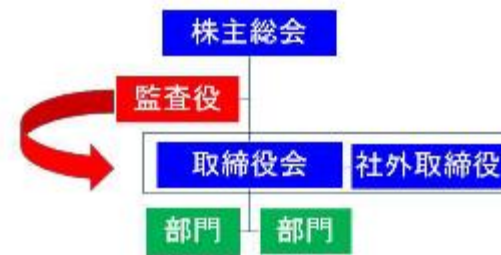
■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

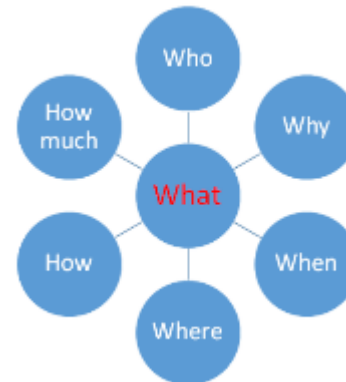
マネジメントシステムの基本構成



マネジメントシステムのレビュー



ビジネスの5W2H

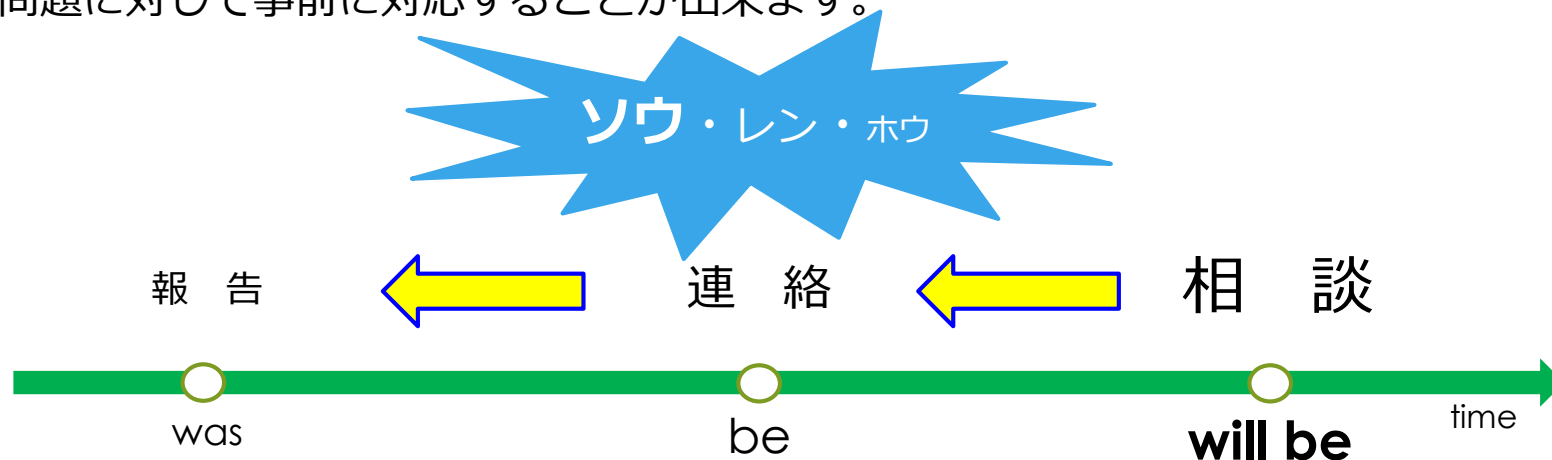


PDCA→P' サイクルの概念



未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、2011年



編集
後記

SSD, 営業管理課 Y.Y.

新型コロナウイルス感染拡大の防止策として、政府が不要不急外出を自粛するよう呼び掛けています。「自粛」は英語で self-restraint / voluntary restraint と表現します。restraint は「制限」や「抑制」という意味で、voluntary は「自発的」や「自主的」という意味になります。海外のニュースを見る際にはこういった表現を覚えておくことで、より理解が深まるのではないかと思います。